

めとば「自立する生徒」

卒業証書授与式 3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます

令和7年度 女鳥羽中学校 卒業証書授与式が行われ、80名の生徒が卒業証書を手にも本校を巣立ちました。一人ひとりが自分の中にしっかりとした柱をもち、学校生活をはじめ、生徒会や部活動等で女鳥羽中学校をリードしてくれました。取り組みや姿で後輩に思いを伝えた立派な3年間でした。卒業生それぞれが選んだ進路での活躍を心から願っています。

保護者の皆様、地域の皆様、3年生に対するこれまでのご支援、ありがとうございました。

卒業証書授与式における普明秀幸学校長の式辞の一部を掲載します。

卒業生の皆さん、中学校のご卒業、そして九年間の義務教育の修了、誠におめでとうございます。今年度は、八十名の皆さんが卒業生となります。只今、その卒業生の皆さんに卒業証書を授与いたしました。皆さんが手にした卒業証書には、仲間と一緒に過ごした様々な思い出が刻まれており、かけがえのない三年間の重みを感じていることと思います。今日のみなさんの凛とする姿からは、やり遂げた達成感、乗り越えてきた自信が伝わってきます。

私は皆さんと一緒に女鳥羽中学校にお世話になり、三年間共に歩んできました。あどけなかった表情が、今ではこれほどまでに頼もしく見えるのは、皆さんがこの月日の中で大きく成長した証です。「和やか会」を通して仲間との絆を深め、互いに切磋琢磨しながらがんばってきました。今年度の生徒会は、「挑戦し、個性を認め、つながる楽しい学校」という目標を掲げ、学年一丸となって歩んできましたね。その活動は校内にとどまらず、地域をも動かしました。特に、地域の方の力をお借りして長年眠っていた「校友歌」を復活させた取り組みは実に見事でした。また、地域に出て活動したM C Vや相互理解集会における模範的な姿勢、開校記念祭でも個性を引き出すメトバジャンボリーやクラスの団結をより強固にしたM T S等、学校全体に活気をもたらしてくれました。後輩たちの指針となる素晴らしい土台を築いてくれた皆さんに、改めて深い敬意を表します。

そんな皆さんの門出にあたり、ぜひ心に留めておいてほしい言葉があります。アメリカの詩人、ロバート・フロストが遺した『選ばなかった道』という詩の一節です。

「森の中で、道が二手に分かれていた。私は、人があまり通っていない方の道を選んだ。そして、それが……それが、私の人生のすべてを変えたのだ」

皆さんはこれから、人生という長い旅の中で、何度も「分かれ道」に立つことでしょう。どちらに行けば損をしないか、どちらが正しいのか。正解のない問いを前に足がすくみ、誰かに決めてほしいと願う夜もあるかもしれません。けれど、覚えておいてください。「選ぶ」ということは、単にどちらかの道へ進むことではありません。「自分の人生を、自分の手で引き受ける」という、世界で一番勇気のいる決断なのです。右の道を選べば、左の道にある景色を見ることはできません。何かを選ぶことは、選ばなかった方の可能性を諦めることでもあります。それは時に寂しく、怖いことかもしれません。しかし、自分で悩み、迷い、葛藤の末に「こっちへ行こう」と決めたその瞬間から、その道はあなただけの「特別な道」へと形を変えます。

たとえその道が、草の生い茂った険しい上り坂であったとしても。あるいは、一見するとどこにでもあるような、平坦な道であったとしても。あなたが「自分で選んだ」という揺るぎない事実こそが、その道に光を灯し、歩む一步一步に価値を与えていくのです。もしも途中で道に迷い、自分の選択を疑いたくなったときは、この三年間を思い出してください。共に笑い、泥にまみれ、時にはぶつかり合いながら壁を乗り越えてきた日々。そこで培った「あきらめない心」と「かけがえのない絆」は、目には見えませんが、何よりも硬くしなやかに、あなたたちを守る一生の「鎧」となるはずで。

そして、最後に皆さんに伝えたいことがあります。これまで皆さんを包み込んできた、多くの温かな「手」に思いを馳せてください。迷ったときに背中を押し、転びそうなときに支えてくれた友の手。言葉にせずとも、一番近くで見守り続けてくれた家族の手。そして、皆さんの成長を温かく支えてくださった地域の方々の手。その温もりを忘れず、これからは皆さん自身が、誰かのゆく道を優しく照らすことのできる「光」となってください。「ありがとう」を言葉にできる強さを持つ人は、世界のどこにいても、必ず誰かと心を通わせ、愛される存在になれると信じています。

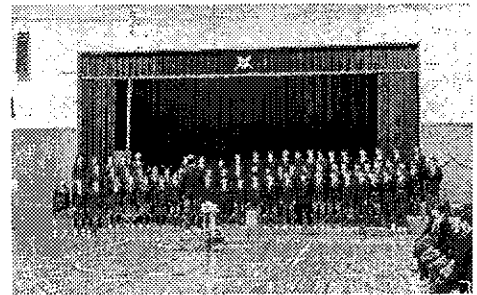
保護者の皆様。本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。今日まで、時には言葉にできないほどのご苦労や葛藤もあったことと拝察いたします。しかし、今日この場に立つお子様のたくましい後ろ姿こそが、皆様が注いでこられた無

償の愛の、何よりの証です。この良き日に、お子様の成長を共に喜び合える幸せに、我々教職員一同、心より感謝と敬意を表します。また、本校の教育活動を信じ、今日まで並走してくださった地域の皆様にも、重ねて厚く御礼申し上げます。在校生の皆さんには、本校の伝統を受け継ぎ、さらなる発展へと導いてくれることを期待しています。そして卒業生の皆さんの未来が、光り輝くものであることを願い、式辞といたします。

感謝の気持ちを伝え合った「3年生を送る会」

3/13に「3年生を送る会」が行われました。生徒会役員が中心となり、全校生徒で楽しいひとときを過ごすことができました。1・2年生の合唱は練習の成果が表れ、3年生の心を打つものでした。そして、3年生はその思いに応えるようにみんなの心に響くものでした。

互いに感謝の気持ちを伝え合い、互いの心に響き合う和やかな雰囲気「3年生を送る会」となりました。



今年度末で女鳥羽中学校を転任される先生方

氏名	担当等	在任期間	転出先
普明 秀幸	学校長	3年	ご退職
飯島 陽子	OP1 担任・1年副担任・家庭科	3年	松本市立梓川中学校
内山 徹	OP2 担任・3年副担任・社会	1年	ご退職
北澤 信	3年主任・3年副担任・理科	3年	松本市立高綱中学校
中島 史雄	施設管理	7年	松本市立波田小学校
中村 少英	FR3 担任・3年副担任・数学	2年	松本市立清水中学校
樋口 力也	3-3 担任・保健体育	5年	松本市立女鳥羽中学校あさひ分校
丸山 由加利	3年副担任・音楽	1年	松本市立安曇中学校
山口 千絵	1-1 担任・英語・国語	3年	長野市立北部中学校

4月の主な予定

(予定ですので変更になる場合があります)

4/7(火)	1学期始業式 入学式	4/22(水)	1年耳鼻科検診
4/8(水)	午前授業(給食なし) 3年身体測定	4/23(木)	全国学力・学習状況調査② <国・数>
4/9(木)	生徒会入会式 2年身体測定	4/24(金)	避難訓練① 集団下校訓練
4/10(金)	1年身体測定 部活動発足会	4/28(火)	3年修学旅行① 1・2年家庭訪問①
4/16(木)	1・2年 PTA 保護者会	4/29(水)	昭和の日 3年修学旅行②
4/20(月)	参観日① PTA 総会	4/30(木)	3年修学旅行③ 1・2年家庭訪問②
4/21(火)	全国学力・学習状況調査① <英・質問> 1年心電図検診	5/1(金)	3年振替休業 1・2年家庭訪問③
		5/7(木)	3年計画休業 1・2年家庭訪問④

事務部より

松本市から配当された公費予算も、保護者の皆様からいただいた学年費についても、今年度も大事に有効に活用させていただきました。学年費については、各学年から後期分の会計報告書が配付されましたので、内容をご確認ください。学年費の納入にご協力をいただき、感謝申し上げます。新年度の準備として、給食の停止と解除の手続きもあります。現1・2年生で、来年度、牛乳など給食の一部を止める方、今年度給食を止めていたが再開したい方、給食を止めたい方は、市へ申請が必要です。該当の方でまだ申請していない、お手元に案内が届いていないというご家庭がありましたら、学校へご連絡ください。1年間お世話になり、ありがとうございました。

保健室より

学校の活動中に着替えを必要とする生徒への対応のため、運動着を集めています。もしご家庭に使わなくなった本校指定の運動着がございましたらお譲りいただくと助かります。よろしく願います。

今年度も女鳥羽中学校の教育活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございました。お陰様で、1年間無事に終了することができました。来年度もよろしくお願いいたします。【教頭】